



○十一月の文化国家を思い出し

終戦とともに宣言した文化国家の名も、十一月の文化の月だけ思い出すようでは心細いです。

○稲かけを又つくり足すの數

十四号以来台風も次々と外れて、五年連続の豊作はいよゝく確実。稲かけをつくり足す苦勞も嬉しい。

○五年目はとうとう太鼓張りに出し

うれしさ余つて豊年祭りの太鼓を打破つたと見えるが、雨乞いで打破つたのより張り賃も気安い。

○天長節・明治節・そして文化の日

そのいい方次第で明治ツ子か大正ツ子か昭和ツ子かわかるといふもの。そこに近代日本の歴史がある。染めようがなくなりそうな鶏の羽根

○年金は席ゆずられた気で受ける

電車で席をゆずられたら白髪に気づく。年金また然り、嬉しいような嬉しくないような有がたさ。

失業保険料の滞納をなくそう

12月まで滞納整理強化期間

最近全国的に失業保険の受給者が増加しつゝありますが、その財源となる失業保険料の納入状況は逆に悪くなるばかりです。

本年九月末現在で滞納総額は約一千万円、昨年同月とくらべて約二〇%も増えている有様です。

そこで、十月から十二月一杯を滞納整理強化期間として滞納一括にのり出すことになりました。事業主の方は、失業した人々の生活の保障のために、失業保険料は早急に完納されますよう御協力をお願いします。(失業保険課)

米国からきた農村青年男女

☆ 農家に泊つて稲刈りや堆肥の運搬も ☆

▼4年ぶり、国際農村青少年交換計画による米国の農村青年男女各一名が、日本の農村青少年との親善のために本県にも参りました。

▼この二人はロバート君とジェーン嬢。

去る十月二三日熊本に着いてから今月十二日の出発まで、ぎつしりつまつたスケジュールによつて、ロバート君は天水村の亀丸勝己さん宅、ジェーン嬢は阿蘇町の洞田貫逸雄さん宅で家族の一員として農作業をするわけです。

▼馴れぬ手つきで、ネルンシルド君は堆肥運搬や水田耕起或はみかんの収穫などに活躍すれば、ブライド嬢は稲刈り、脱

穀、モミ摺り作業や製縄作業と、腰の痛さも苦にせずと頑張っています。

▼地元4日クラブ員や青年学級との交換会では、身を以て感じた日本農業の実態に対して、鋭い批判や質問も投げかけるなど、両君にとつても、本県4日クラブ員にとつてもまことに有意義な毎日をおくつています。

▼なお、十一日には、全県下の4日クラブの代表が集つて、二人のお別れパーティーを開くことになっています。

(農業改良課)

新生からちゃん

れんさいマンガNO.8

花いつばいの巻

